



第4章

産業経済

第2次茅野市産業振興ビジョン

計画期間 2018年度～2022年度 【担当 商工課、農林課、観光まちづくり推進課、建設課】

計画策定の趣旨・目的・位置付け

市内各産業で目指すべき姿を明確にし、その姿を市民、事業者、民間団体等と行政が共有し、それぞれの役割を認識しつつ、一体となって取り組んでいく施策の柱とそれを実践していく実行計画として策定します。

現状と課題

- 不安定な国際情勢や技術革新に伴う市場変動、人々のライフスタイルの変化等の中にあっても、市内産業が持続的に成長し、雇用を維持できるよう地域の稼ぐ力を培っていく必要があります。
- 一方で、生産年齢人口の減少や全国的な景気の回復基調に伴って、市内産業における労働力の不足や新たな担い手確保が困難になることが予想されます。

計画の基本理念・目指す将来像

【産業振興ビジョンの基本目標】

「住んでよし、訪れてよし、働いてよし」活力と活気あふれるまちづくり

【農業振興ビジョンの基本目標】

**美しい田園風景を大切にし、魅力ある農業を実現する
～次世代へ繋げる農業の環境づくり～**

【林業振興ビジョンの基本目標】

**八ヶ岳の裾野に広がる豊かな森林との共生
～地域が織りなす快適な空間づくり～**

【商業振興ビジョンの基本目標】

**元気で魅力的な商店に、人々が笑顔で集う にぎわいと快適生活があるまち
～夢・やる気支援と元気なまちづくり～**

【工業振興ビジョンの基本目標】

**「人」が「技」がつながり、新たな「活力」を産み出す
～強く、やさしい、ものづくり企業のまち ちの～**

【観光振興ビジョンの基本目標】

**住んでよし、訪れてよし、八ヶ岳・蓼科・白樺湖車山・縄文のまち茅野
～茅野市観光ブランドの開発と発信・活用～**

【建設産業振興ビジョンの基本目標】

**自然環境を活かした安全・安心で、にぎわいのあるまちづくり
～将来の茅野市を創造するまちづくりの提言・推進～**

施策① 農業振興ビジョン

農業の振興について、市民、事業者、民間団体等と行政がそれぞれの役割を認識しつつ、一体となって実践していくための実行計画として策定します。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
農業担い手育成支援事業申請件数	件	—	累計50
小規模農家等に対する支援件数	件	—	累計100
湿田解消面積	ha	—	累計4

施策の柱 1- (1) 農業経営体の確保・育成

既存農家の育成とともに、事業承継できる環境を整備します。また、これからの農業を背負う多様な担い手を育成します。

■主要事務事業

- 農業担い手育成支援事業
- 集落営農推進事業

施策の柱 1- (2) 農業生産力の向上

生産機械や施設の導入を促進して生産体制の強化や規模拡大に繋げるとともに、小規模農家に対する生産力向上の取組を進めます。

■主要事務事業

- 農業担い手育成支援事業【再掲】
- 小規模農家等に対する支援事業

施策の柱 1- (3) 優良農地の保全と活用

用水路や農道の改修・改良を行い、営農の効率化を図ります。また、湿害や獣害により十分に耕作ができない農地を改善していきます。

■主要事務事業

- 土地改良事業
- 鳥獣被害対策事業

施策② 林業振興ビジョン

林業の振興について、市民、事業者、民間団体等と行政がそれぞれの役割を認識しつつ、一体となって実践していくための実行計画として策定します。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
整備実施面積	ha	年間70	年間130、累計650
間伐材の利用促進に向けた研究会実施回数	回	0	年間2、累計10
森林教育の実施回数	回	年間3	年間4、累計20

施策の柱 2- (1) 多様な森林整備及び環境保全の推進

搬出間伐の継続と、道路沿線や集落及び農地に隣接する森林の環境整備を行うことで「森林整備の見える化」を進め、森林に対する住民意識と生活環境の向上を図ります。

■主要事務事業

- 森林整備事業

施策の柱 2- (2) 間伐材の利用促進及び森林資源の有効活用

産学公等の連携により、間伐材の有効活用における地産池消のシステム化を推進します。

■主要事務事業

- 森林保全管理事業

施策の柱 2-(3) 森林づくりを支えるための教育活動

林業の担い手確保と育成の取組を継続します。また、学術機関と連携し、森林に関する教育の機会を数多く提供し、森林の大切さを若年層に浸透させる取組を行います。

■主要事務事業

- 森林保全管理事業

施策③ 商業振興ビジョン

商業の振興について、市民、事業者、民間団体等と行政がそれぞれの役割を認識しつつ、一体となって実践していくための実行計画として策定します。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
人材育成等支援事業補助金交付による 研修会等参加・開催支援件数	件	4	累計50
商店街活性化イベント事業補助金(特別枠)を 活用したイベント開催件数	件	5	累計30

施策の柱 3-(1) 夢・やる気支援(事業者の育成・支援)

個店の経営力向上や商業の担い手としての資質向上を図るとともに、起業・創業者や経営者・後継者・承継者等の夢の実現ややる気を支援します。

■主要事務事業

- 中小企業制度融資あっせん事業
- 人材育成等支援事業

施策の柱 3-(2) 元気なまちづくり(商業・街の活性化)

街の活性化につながるイベント事業等を推進するとともに、茅野ブランド商品の創出と普及を推進します。

■主要事務事業

- 商店街活性化事業(イベント・TMO・中小企業振興補助等)
- 新商品開発等支援事業

施策④ 工業振興ビジョン

工業の振興について、市民、事業者、民間団体等と行政がそれぞれの役割を認識しつつ、一体となって実践していくための実行計画として策定します。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
人材育成等支援件数	件	15	累計160
展示会等出展補助金交付件数	件	22	累計150
新技術等開発促進補助金交付件数	件	6	累計40

施策の柱 4-(1) 産学公等連携事業の推進

茅野・産業振興プラザを真の「産業創造の拠点施設」として位置づけるとともに、産学公連携しやすい環境を整備します。

■主要事務事業

- 茅野・産業振興プラザ運営支援事業
- 地域コンソーシアム事業
- ものづくりネット情報発信事業

施策の柱 4-(2) 企業の生産基盤強化と立地支援

商工業者等の育成や工場の立地誘導等に必要な助成措置を講ずるとともに、既存工業団地の環境整備を進めます。

■主要事務事業

- 中小企業振興補助金制度事業
- 工業団地内等環境整備事業

施策の柱 4-(3) 企業の育成と人材育成

高い専門性と企業人材等育成のため、従業員のセミナー等への参加支援や次世代経営者の人材育成支援をするとともに、受発注機会の拡大を図るため、展示会等への出展を支援します。

■主要事務事業

- 人材育成等支援事業
- 経営体質強化、営業力向上事業
- 工業展等出展支援事業

施策の柱 4-(4) 新分野・独自技術製品開発等への支援

市内中小企業が研究開発に挑戦しやすい環境を充実させるとともに、起業、創業、就業等に関する支援機関の充実を図って、産業間の交流活動を推進します。

■主要事務事業

- 新技術・新製品開発促進事業
- 起業・創業等支援事業

施策⑤ 観光振興ビジョン

観光の振興について、市民、事業者、民間団体等と行政がそれぞれの役割を認識しつつ、一体となって実践していくための実行計画として策定します。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
DMO参加団体	団体	0	年間数80
茅野市オリジナルの旅行商品の造成件数	件	0	累計50
観光施設整備件数	件	4	年間件数5

施策の柱 5-(1) 観光を支える人材・組織の充実

観光組織のスリム化とともに組織連携や広域連携を進めます。また、「ちの観光まちづくり推進機構（茅野版DMO）」を支援して、観光を支える人材の充実を図ります。

■主要事務事業

- 観光まちづくり支援事業
- 観光まちづくり推進事業
- 観光誘客宣伝事業
- 移住推進事業

施策の柱 5-(2) 多様な観光地の魅力を活かした滞在型観光の推進

地域住民と来訪者が交流することで生み出される共感（情緒的価値の創出）によって、「地域ブランド＝住んでよし、訪れてよし」を広げ育てるまちづくりを目指します。

■主要事務事業

- 観光まちづくり支援事業
- 観光まちづくり推進事業
- 観光誘客宣伝事業
- 移住推進事業

施策の柱 5-(3) 新しい発想による観光資源の創出～観光を横軸にした産業連携、まちづくり～

観光を横軸にしてあらゆる産業や分野との連携を「ちの観光まちづくり推進機構（茅野版DMO）」を中心に進めます。

■主要事務事業

- 観光まちづくり支援事業
- 観光まちづくり推進事業
- 観光誘客宣伝事業

施策の柱 5-(4) 観光まちづくりと連動した観光環境整備の推進

自然景観や、暮らしを含めた風景などを残すために、観光客と自然環境が共存できる環境を整備します。

■主要事務事業

- 観光施設整備事業
- 観光まちづくり支援事業
- 観光まちづくり推進事業
- 観光誘客宣伝事業
- 移住推進事業

施策⑥ 建設産業振興ビジョン

建設産業の振興について、市民、事業者、民間団体等と行政がそれぞれの役割を認識しつつ、一体となって実践していくための実行計画として策定します。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
田舎暮らし事業体験ツアー年間参加人数	人	97	110
住宅耐震化率	%	83.8(推計)	90.0
セミナー・研修会の累計開催数	回	1	累計5

施策の柱 6-(1) にぎわいのあるまちづくりの推進

田舎暮らしツアーの企画やPR方法等についてさらに工夫を重ね、さらなる移住者の増加を図り、にぎわいのあるまちづくりを推進します。

■主要事務事業

- 移住推進事業

施策の柱 6-(2) 豊かな自然を活かし環境に配慮した災害に強いまちづくりの推進

日常的な危険箇所等の把握に努め、道路や河川など公共施設の耐震化と長寿命化を図るとともに住宅についても耐震化を進め、災害に強いまちづくりを推進します。

■主要事務事業

- 道路パトロール
- 橋梁修繕事業
- 老朽管更新事業
- 建築物耐震改修事業

施策の柱 6-(3) 地域を支える建設産業の育成、人材育成確保

セミナーや研修会等の開催費用の一部を補助し、建設産業の育成を図ります。

■主要事務事業

- セミナー・研修会への補助事業

施策⑦ 産業人材の確保、育成

全産業共通の課題である労働力の確保や人材の育成等に対し、様々な働き方に対応できる環境の整備や産業人材育成の充実を図ります。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
諏訪地域合同就職説明会参加者数	人	465	累計2,500
地域職業相談室年間相談者数	人	7,572	累計40,000

施策の柱 7-(1) 労働力確保と雇用対策

市内企業や関係機関と連携し、労務対策体制を充実させるとともに、様々な働き方に対応できる環境整備を推進します。

■主要事務事業

- 労務対策連携事業
- 求職・就職相談等連携事業
- 雇用促進奨励事業
- インターンシップ推進事業

施策の柱 7-(2) 勤労者の福利事業の充実

市内中小企業に勤務する従業員の福祉の増進や生活の安定など、勤労者の福利事業の充実と中小企業の振興を図ります。

■主要事務事業

- 勤労者福利厚生等支援事業

施策の柱 7-(3) 産業人材育成

産学公の連携や各産業支援機関で行う人材育成に資する取組をつなげ、安定的な人材の確保、育成を進めます。

■主要事務事業

※各産業振興ビジョンで提示します。

